

令和 7 年 8 月 27 日 (水)

令和 7 年度第 5 回定例教育委員会

会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和7年8月27日（水）午前10時00分
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 丸 智彦 委 員 村松 弘康  
委 員 新山 訓代 委 員 橋山 春奈
4. 欠席委員 委 員 中村 通宏
5. 出席事務局職員
- 教育総務部長 佐藤 和文 生涯学習部長 菊地 統  
生涯学習部次長兼文化・スポーツ課長兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長 辻 史郎  
教育総務部次長兼学校教育課長 山崎美弥子
- 総務課長 高橋 純  
教育相談センター所長 遠藤 美香  
指導課長兼小中一貫推進室長 鈴木 美枝
- 少年センター長 佐藤 友一  
生涯学習課長 斎藤 幸弘 生涯学習課主幹 段林 恭子  
鳥の博物館長 大山 純子 図書館長 中山 千草  
学校教育課主幹 蟹原 弘治 学校教育課主幹 斎藤 優
6. 欠席事務局職員  
なし

午前10時00分開会

○丸教育長 ただいまから令和7年度第5回定例教育委員会を開会します。

---

会議録署名委員指名

○丸教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。村松委員にお願いします。

---

議案第1号

○丸教育長 日程第2、議案の審査を行います。

議案第1号、専決処分の報告について（損害賠償の額の決定）について、事務局から説明をお願いします。

○遠藤教育相談センター長 議案第1号、専決処分の報告について（損害賠償の額の決定）について御説明します。地方自治法第180条第1項の規定により、議会において指定されている事項について別紙のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告します。提案理由ですが、損害賠償の額の決定について専決処分したので、議会に報告するものです。

2ページ、賠償金額は538,150円、賠償の理由は令和7年5月1日正午頃、職員が我孫子市古戸696番地我孫子市民体育館駐車場において、駐車するために公用車を後進させようとしたところ、ギアが切り替わっていないことに気付かず前進させてしまい、前方に駐車中の賠償相手方の乗用車に衝突し、当該乗用車の左側フロントバンパー、ヘッドライト等を損傷させるとともに、当該衝突により、当該乗用車が押し出されたことで、当該乗用車の後方に設置されていたポールに当該乗用車が接触てしまい、当該乗用車の右側リヤバンパー、テールライト等を損傷させたことによるものです。過失割合は、市100%となっています。

○丸教育長 ありがとうございました。

それでは、これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

それではないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

---

○丸教育長 これより採決します。

議案第1号、専決処分の報告について（損害賠償の額の決定）について、原案に賛成の委員は挙手願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって、議案第1号は可決されました。

---

### 諸 報 告

○丸教育長 日程第3、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定資料等に補足する説明や追加する事項が7点ございますので、その説明から始めます。

まず1点目、9月補正予算要求について、主なものを説明していきたいと思います。はじめに、高橋総務課長、お願いします。

○高橋総務課長 9月議会補正予算のうち主なものについて各課から御説明させていただきたいと思います。総務課については、2行目の基金積立金122万円です。湖北小学校体育館に再建に関して教育振興基金寄附金を受け入れたことから、寄附者の意向に沿って今後実施する事業に活用していくため、湖北小学校教育振興基金に積み立てるものです。

多くの方々の御厚意で、現在、約1,600万円の寄附が集まりました。この基金につきましては、新しい体育館の備品の購入に活用させていただきたいと考えています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

御質問等があればお願ひします。——よろしいですか。

続きまして、山崎学校教育課長、お願ひします。

○山崎学校教育課長 学校教育課の9月補正については、小学校運営費のうち、教育振興基金活用分として568万4千円、中学校運営費395万7千円のうち、教育振興基金活用分として242万7千円、一般財源で153万円を補正する予定です。内訳として、小学校運営費は、体育館の放送機材やワンタッチテントなど学校共通備品購入費として、全て教育振興基金を活用し、568万4千円を補正します。中学校運営費は、防球ネットや折脚テーブルなど学校共通備品購入費として226万2千円、トランペットやテナーサクソфонなどの楽器を科学・情操教育備品購入費として135万7千円、白山中学校の理科室や技術室の椅子の修繕として、33万8千円を補正します。なお、中学校運営費につきましては、備品242万7千円について、教育振興基金を活用します。それ以外の備品については、緊急を要する理由として補正を行うものになります。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。教育振興基金を活用した備品購入について、小学校については、簡単にテントが設営できるワンタッチテントが多かったと思います。

御質問等あればお願ひします。——よろしいですか。

続きまして、遠藤教育相談センター所長お願いします。

○遠藤教育相談センター所長 教育相談センターの9月補正については、布佐小学校と我孫子第四小学校に校内教育支援センターを新設することに伴い、校内教育支援センター指導員2名を新たに任用するため、不足する報酬や職員手当など192万千円を増額するものです。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。これで全小中学校に校内教育支援セン

ターが設置され、相談員が全校配置されたという形になります。

御質問等あればお願ひします。——よろしいですか。

それでは、続きまして、辻文化・スポーツ課長お願ひします。

○辻文化・スポーツ課長 文化・スポーツ課の9月補正については、湖北小学校体育館の再建工事に先立ち、当該用地が遺跡の範囲内に当たるため、確認調査を実施したところ、古墳時代から平安時代の竪穴住居、溝などの存在を確認しました。このため遺跡の記録保存を目的とした本調査を実施することとなり、発掘調査に従事する会計年度職員の報酬と交通費を53万9千円、調査に使用する重機の使用賃借料等について、47万9千円を補正予算で計上します。

また、ふれあいキャンプ場使用料については、先月の定例教育委員会で議案として審議していただいた「我孫子市ふれあいキャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」でご可決いただいた、ふれあいキャンプ場の冬季宿泊キャンプを可能とすることによって、増加が見込まれる歳入44万4千円を補正するものです。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

御質問等があればお願ひします。——よろしいですか。

発掘調査の関係で湖北小学校体育館の建設が遅れる事はないですか

○高橋総務課長 新しい体育館の建設については、現在、設計業務を行っており、これから工事費の予算要求や事業者の選定を行う予定です。事業者との契約の締結については市議会の議決が必要となり、その後工事を行なっていきます。新しい体育館の工事は、今のところどんなに早くとも、来年の3月以降に始まるスケジュールで考えていますので、発掘調査を行なったとしても、工事のスケジュールに支障はありません。

○丸教育長 分かりました。発掘調査に要する期間はどのくらいかかりますか。

○辻文化・スポーツ課長 発掘調査に要する期間は、今のところ2か月ほどの

期間を考えていますので、12月頃までには終了する予定です。もし、今回の発掘調査で出てきたものが、国指定の史跡に関わるようなものになった場合には、例えば設計変更ですかそういったところが必要になる可能性もありますが、基本的に発掘調査を実施していれば、工事の着工については、何ら支障はないものとされています。

○丸教育長 分かりました。

続きまして2点目、中学生の広島派遣事業の報告について、鈴木指導課長、お願いします。

○鈴木指導課長 8月5日から7日に行われました我孫子市平和事業広島派遣について御報告します。今年は、各中学校から2、3名、生徒計15名が参加しました。朝からとても暑い日でしたが、全員元気に出発しました。到着後最初の見学は、平和記念公園でした。6日は午前中に平和記念式典に参列し、その後、千羽鶴を奉納したり、参列者にインタビューをしたりして、原爆投下の8月6日に思いを馳せました。午後には広島市役所で行われた平和学習の集いに参加し、原爆被害の概要を学び、実際に被爆された河野さんの体験講話などを聞くことができました。その後、各県から参加した生徒とともに、平和について考えるディスカッションを行いました。7日は多聞院の見学から始まり、もう一度平和記念資料館を見学、最後に本川小学校平和資料館を見学しました。子ども達は広島に行ったからこそ、戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の尊さについて見て聞いて感じることができたと語っていました。帰りの車内で、新幹線沿線の火災の影響で1時間20分程の運転を見合させるなどハプニングもありましたが、疲れた様子もなく、午後10時には我孫子に帰着しました。生徒達は3日間を通して真剣に学び、派遣団としての自覚と互いの絆を深めることができました。帰ってきた翌週の16日には我孫子市の平和祈念式典に参加し、団長が報告を行いました。その日の午後は、市平和事業推進市民委員の方と平

和に対する思いを書いた灯籠を作り、夕方には手賀沼親水広場水の館で行われた「とうろう流し」に参加しました。言葉や絵などで思い思いの平和を表現し、完成した灯籠をじやぶじやぶ池に浮かべました。今後は、12月14日にけやきプラザで開催する「平和の集い」にて、詳しく派遣報告を行ったり、小学生へ向けた広島・長崎派遣中学生リレー講座に講師やアシスタントとして参加したりして、戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の尊さについて次世代に伝えていく予定です。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

御質問等あればお願ひします。——よろしいですか。

それでは、御同行いただいた村松委員からもしお話があればお願ひします。

○村松委員 今年度も同行させてもらいましたが、1日目、2日目と見学や視察をしていく中で、子ども達が戦争とは何かということを勉強し、平和とは何かということを考え、それを自分のこれから生き方にいかしてもらえるような良い機会になったと思いました。3年前に行ったとき、布佐中学校の2年生だった生徒が高校2年生となり、全国高校生未来会議に参加し、戦後80年をテーマに、高校生自身が平和や民主主義の歴史的背景を学び、多様な視点から議論を重ねた上で、自分たちの世代から未来へ向けた「高校生平和宣言」を作成し、国会に届けたようです。とても素晴らしい活動で、子ども達の成長を感じました。参加した子ども達が我孫子市だけでなく、全世界に発信できるような成長を見ることができて、今後も派遣中学生たちの未来がとても楽しみに感じました。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

それでは、続きまして3点目、中学生部活動関東大会・全国大会の出場結果報告について、鈴木指導課長お願ひします。

○鈴木指導課長 今年の夏もたくさんの子ども達が活躍しました。その中で

関東大会や全国大会に進んだ生徒について御報告します。

まず、関東大会です。群馬県前橋市で行われた第60回関東中学校バレー  
ボール大会に白山中学校男子バレー部が、また、第53回関東中学校卓  
球大会個人戦に白山中学校2年 横山晴さんが出場しました。第53回関東中  
学校陸上競技大会では、湖北中学校3年 岡野丈さんが男子400mで4位に  
入り全国大会出場となりました。また、我孫子中学校3年 川澄咲和さんが  
110mハードルに出場しました。女子4×100mに我孫子中学校女子リレ  
ーチームが出場し、6位という結果を収めました。どの生徒もこれまでの練習  
の成果を発揮して、頑張りました。

続いて全国大会についてです。沖縄県で行われた第52回全日本中学校陸  
上競技選手権大会に2名出場しました。湖北中学校3年 岡野丈さんが男子  
400mに出場し、予選全体16位でタイムレースに進出し、全体13位とい  
う立派な成績を収めました。湖北台中学校3年 高田暖さんが、男子  
3000mに出場し、精一杯力を発揮しました。

○丸教育長 ありがとうございました。

県大会出場者に出場して頑張った子ども達も達もたくさんいました。引き続き  
頑張ってほしいなと思います。

御質問等あればお願いします。——よろしいですか。

続きまして4点目、第2次教育ICTの進捗状況について、鈴木指導課長、  
お願いします。

○鈴木指導課長 これまで何年も掛けて準備をしてまいりました、第2次教育  
ICT事業につきまして、いよいよ9月導入を迎えるため、ここで、進捗状況  
について御報告します。導入に向けた対応についてですが、これまで、「A B  
I K O N E X T G I G A」と題した学校向けの周知文書を第7号まで出  
しています。7月から8月にかけて、ネットワーク工事を行い、これまで課題だ

った、大容量の通信ができるようになりました。夏休み期間中にはネットワーク工事を完了した学校で教職員用新端末を配付し、顔認証を登録し、操作研修を行いました。8月25日には全ての学校の研修を終えています。児童用のGIGA端末については、8月中旬に全ての学校に配付完了する予定で、こちらもあと1校を残すのみです。また、アクティブラーニング教室設置工事についても26日までにすべて工事を終えています。これらの教室は、オンライン会議やグループワークなどの協働的な学びの姿や自由進度学習などの個別最適な学びの姿にも資するものと考えています。

今後の対応についてです。1つ目は、アクティブラーニング教室の運用にかかる研究推進校を選定したいと考えています。取り組んだ実践事例を公開することで、我孫子市の学校に個別最適な学びと協働的な学びを促進できるようにしていきます。保護者との連絡ツールについても10月を目途に切り替えることを目指して、9月中旬に保護者登録・手紙の配信・欠席連絡入力などのテストを行っていきます。安全性についても、我孫子市教育セキュリティーポリシーを作成し、情報管理について研修会を実施するなど安心安全なICT教育、校務DXを目指します。併せて、文書管理や指導要録についての電子化についても検討しながら、業務改善を図っていきます。具体的なICT利活用の研修とともに、情報教育の年間計画を見直し、情報モラル教育についても系統的な指導事項を含め、今の時代に合ったものを提示し、各学校の教育課程に反映できるようにしていきます。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

9月以降の学校訪問の際に、アクティブラーニング教室や子ども達が学習する様子を観察していただければと思います。

御質問等があればお願いします。——よろしいですか。

それでは続きまして5点目、ミニ移動図書館めるへん号のキャッチフレー

ズ及びクラウドファンディングの途中経過報告について、中山図書館長、お願  
いします。

○中山図書館長 ミニ移動図書館めるへん号の導入について、途中経過を御報  
告します。ホームページに「ミニ移動図書館めるへん号キャッチフレーズ投票  
のお願いについて」というページを掲載しています。まず、7月末までキャッ  
チフレーズを募集したところ、応募作品が44件ありました。その中から6件  
を教育委員会で選考し、ミニ移動図書館めるへん号に最もふさわしいキャッ  
チフレーズに投票をお願いしています。また、当初は投票期間を8月31日まで  
としていましたが、9月12日まで延長しました。投票の方法は、各図書館に  
設置しているボードにシールを貼る方法とちば電子サービスからの投票です。  
8月26日現在の投票総数は、320です。投票数が最も多いキャッチフレー  
ズは、5番の「夢を乗せて走るよ 小さな図書館 めるへん号」で投票数は  
103です。夏休み明けには、市内の小中学校にも投票に御協力いただく予定  
となっています。

ミニ移動図書館めるへん号を購入するためのクラウドファンディングを  
8月15日から開始しています。7月28日に開札を行い、560万円ほどで  
落札されました。そのうちの100万円を目標額としています。8月26日現  
在、11人の方から18万9千円の寄付を頂いています。引き続き、PRしな  
がら10月31日までに目標額を目指します。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

御質問等があればお願いします。——よろしいですか。

それでは続きまして6点目、図書館湖北台分館窓口の緊急一時移転につい  
て、同じく中山図書館長、お願いします。

○中山図書館長 図書館湖北台分館については、令和6年4月から建物の老朽  
化、その他設備に不具合が生じていたことから館内への立入りを制限し、貸出

し、返却、予約の受付、受取等の窓口サービスに運営方法を変更していましたが、7月末に図書館湖北台分館のエアコンが故障してしまいました。そこで、湖北台西小学校などからスポットクーラーを急遽お借りして、窓口業務をしていましたが、この猛暑により職員の健康状態を考慮して、湖北台近隣センターに協力いただき、窓口を8月19日から緊急移転しました。湖北台近隣センターでの窓口業務は、9月30日までを予定しています。ただ、図書館システムが使用できないため、サービスの内容は、予約本の受付と受取のみさせていただき、利用者と密に連絡を取って対応しています。窓口の対応日時は、火曜日から土曜日、祝日の午前9時30分から午後4時です。湖北台分館は、令和6年4月から日曜日と月曜日を休館日としていましたが、近隣センター休館日の第1・3水曜日についても合わせる形で休館しています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

御質問等があればお願ひします。——よろしいですか。

7点目、第68回我孫子市民文化祭について、辻文化・スポーツ課長、お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 今年も9月24日から11月30日まで、市内各所で第68回我孫子市民文化祭が開催されます。9月27日にはオープニングセレモニーをけやきプラザふれあいホールで開催しますので、各種の発表、展示とともにぜひ御観覧ください。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

御質問等があればお願ひします。——よろしいですか。

それではこれより事務報告に対する質疑に入ります。

質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に、事務進行予定について質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。

次に、教育事業全般について質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。

---